

# アセスメントでつかむ！ 家族の対応が 難しいケースの ケアマネジメント術

意向が違う サービスを拒む 暴言・暴力を振るう

【編著】石山麗子 【仕様】A5判 192頁

【定価】2,200円（本体2,000円+税10%）

「**家族アセスメント**」を軸に  
利用者とその家族への  
支援の鍵をつかむ！

アセスメントでつかむ！  
家族の対応が  
難しいケースの  
ケアマネジメント術

石山麗子 編著



第一法規

## おすすめポイント ①

「家族支援」の理解が深まる！

「家族支援」の必要性や背景、利用者家族が抱えるストレスなど、支援にあたって知っておきたい知識を凝縮！

せんので、活用できる社会資源、ではないからです。実際に、不逞の事例を通じて確認すると、ケアマネジャーの意図的な面談と支援過程全体を見据えたアプローチプランが、その後の家族の状況に影響していることが見えてきました。これらについては本書全体を通して少しずつ解説していきます。

家族支援は居宅、施設、グループホーム等ケアマネジャーが活躍する場所ごとに、それぞれの実践方法が考えられます。本書では家族とのかかわりも多く、家族支援の必要度が高い居宅介護支援事業所のケアマネジャーの実践方法について取り上げています。

### 2. なぜ家族支援に取り組むのか

人を対象とする専門職が支援活動を行う理由は「そこに支援の必要な人と状況があるから」に尽きます。そのような職種の一つであるケアマネジャーにとって主たる支援対象者は要支援・要介護の状態にある者（以下、要介護者等）です。それだけでも忙しいのに、なぜケアマネジャーは家族を含めた支援にも関わらなければならないのでしょうか。「在宅においては家族は本人の介護にかかわるから」、「本人を支援するために家族にも目を向けなければ支援が成立しないから」、「社会保障制度のサービス等、他者の支援を受けることが望ましい状況にありながらアクセスできていない家族がいるから」、「経済的問題を抱えているから」など、その他にも多くの理由があるでしょう。

本項では、どうしてケアマネジャーが家族支援を行う必要があるのか、その理由を整理していきます。

### 4. 家族状況を捉えるアセスメント

本項では、本人を含めた家族成員の状況をどのようにアセスメントで捉えることが必要か、2023年に改正された課題分析標準項目を基にお話ししていきます。

#### 1) 家族状況を捉えるアセスメント項目

家族アセスメントのモデルは国内外含めて複数のものがあります。とはいえ、ケアマネジャーが行うアセスメント項目は厚生労働省から示されており、それを網羅していなければなりません。家族アセスメントにおいても、本人中心に立脚したアセスメントが基本ですので、やはり課題分析標準項目を活用して家族状況を把握するのが妥当です。「2. 家族像を捉えるアセスメント」(P.58)の内容も、課題分析標準項目に沿った情報収集の過程で並行して行えます。

家族状況のアセスメントという観点から課題分析標準項目23項目を確認すると、次の2つに大別できます

①直接的に家族に関する項目

## おすすめポイント ②

家族の対応が難しい  
ケースにおける効果的な  
アセスメントが学べる！

利用者と家族の意向の違いなどで、支援が難しいケースに直面した場合に、どのようなアセスメントを実践すればよいか、その留意点とポイントを具体的に解説！

## おすすめポイント ③

実際の「家族支援」がわかる！

7つの事例で支援の流れがつかめる！  
各事例内に「支援者の見立て」等の解説も記載しているので、他のケースにも活かせるヒントが見つかる！

よい表情で、夫と長男の生活も、聞いてできるのなら無理に施設でなくてもいい」と言いました。この言葉は本人が聴やかいていることを中心に考えていたことも感じられました。

### 支援者の見立て⑦

一時は見見が一敷したとしても、意思決定は状況に応じて変化することを留意する



この家族にかかわりはじめてから、初めて施設入所に関する意見の一致が見られました。

あなたもこれが結論のように見えますが、意思決定支援の過程の一時点での意向にすぎません。

本人の心身状態と、家族の状況等によって、また意向は変わること踏まえて、これからも家族4人の意向と、もう発言することのできない本人の表情と休全体から発せられる「本人の声」を逃さないように、次は看取りのプロセスも射程に入れて、最新の瞬間まで注意深くかわり続ける必要があります。

今後はこれまで以上に、医療、ショートステイ先の施設とも意思決定支援を共に進めていくこととなるでしょう。



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560  
https://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694  
Fax. 0120-302-640

# 目次

はじめに

## 解説編 家族を支援するための知識と手法

### 第1章 ケアマネとしてのおきたい家族支援の視点

#### 1. 「家族支援」とはなにか

#### 2. なぜ家族支援に取り組むのか

- 1) 介護は他者の関与を受けるため
- 2) 家族は介護から逃れることが難しいため
- 3) 積み重ねてきた生活の要素に転換を求められるため
- 4) それまでの家族の暗黙のルールでは対処できないため
- 5) 家族自身に支援が必要であるため
- 6) 家族を納得させないと利用者支援に到達できない場合があるため
- 7) 家族の問題を発見できるため

#### 3. どうして家族支援は難しいのか

- 1) 家族支援を難しくしている環境要因  
ー現在のケアマネジャーを取り巻く状況ー
- 2) 環境要因以外の理由  
ー家族を捉えることの難しさ、家族支援の範囲の広さー
- 3) 家族支援は複雑なのに言語化していないから

#### 4. 家族支援の基本的な考え方

- 1) 家族支援の移り変わり
- 2) 何のために、家族の誰に目を向け、どのような方針で支援するのか
- 3) 家族支援の必要性
- 4) ケアマネジャーが行う家族支援の基本形
- 5) その家族が潜在的にもつ力を最大限に発揮すること
- 6) ファミリー・サイクルを捉え、家族の成長を促す
- 7) 危機的移行を避ける予防的観点
- 8) 要介護者等に該当するファミリー・サイクル

#### 5. 家族が抱えるストレス

- 1) ストレスとは
- 2) 家族の介護負担とストレス
- 3) ストレスとなりやすい状況や関係を知っておく
- 4) 別居家族が抱えるストレス
- 5) 認知症の人の家族が抱えるストレス

#### 6. ケアマネジャーが陥りやすい支援の落とし穴

- 1) 家族への期待
- 2) 専門職の判断・提案を押し付けていないか

#### 7. ケアマネジャーは「配慮」をする存在

コラム ケアラーの4類型

## 第2章 家族支援で行うアセスメント

### 1. 家族アセスメントの基本

- 1) 家族や家族支援に対する考え方・視点・アセスメント項目
- 2) 家族とケアマネジャー両者にとって有益であること
- 3) 家族支援の目的に沿ったアセスメント
- 4) 家族との信頼関係の構築
- 5) 情報収集の理由を説明できること
- 6) 多職種で情報を共有し、家族情報を立体的に捉える
- 7) 家族支援の対象の考え方
- 8) 別居家族をアセスメント対象として認識する

### 2. 家族像を捉えるアセスメント

- 1) ケアマネジャーが家族像を捉えるアセスメントの視点
- 2) 家族関係を把握する方法
- 3) 家族像を捉えるアセスメント方法

### 3. ファミリーライフサイクルピクチャーの活用による時間軸を含めた家族像の把握

### 4. 家族状況を捉えるアセスメント

- 1) 家族状況を捉えるアセスメント項目
- 2) 課題分析標準項目の改正ポイント
- 3) 課題分析標準項目で家族の取扱いはどう変わったのか

### 5. 「適切なケアマネジメント手法」における家族支援の考え方

- 1) 「適切なケアマネジメント手法」の構成
- 2) 基本ケア活用の原則
- 3) 「家族等への支援」の考え方
- 4) 誰を支援対象と考えるか

### 6. 家族支援におけるケアマネジャーの基本的なかかわり方

コラム 家族関係が良いほど本人の水分摂取量は多い！？

コラム アプローチプランの設定

コラム キーパーソンは誰？

## 事例編 家族支援の実践

ー意向が違う、サービスを拒む、暴言・暴力を振るうー

- 事例① 利用者は在宅、家族は施設希望の事例  
事例② 家族が認知症の利用者を強い口調で責めている事例  
事例③ 妄想性障害のある利用者や家族が互いを攻撃している事例  
事例④ 家族が介護サービスを受け入れない事例  
事例⑤ 家族に精神疾患の疑いがあり共依存になっている事例  
事例⑥ 独居で子どもがいない利用者や、疎遠だった親族がキーパーソンとなり支援した事例  
事例⑦ 同居の家族は在宅、別居の家族は施設希望の事例

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>

Q 第一法規ストア

検索

CLICK!



キリトリ線

## 申込書

### アセスメントでつかむ！ 家族の対応が難しいケースのケアマネジメント術

ー意向が違う サービスを拒む 暴言・暴力を振るうー

●定価2,200円(本体2,000円+税10%) [コード094409]

\*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。  
\*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

申込部数

部

年 月 日

〒

ご住所

勤務先

自宅

機関名

部署名

請求先

会社・事務所(公用)

個人(私用)

フリガナ

ご氏名

様

事務所・自宅TEL

携帯TEL

FAX

E-mail

@

お支払方法

代金引換により支払う

\*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

現品到着後請求書により支払う

【代金引換手数料について】

一回あたりのご購入金額(商品の税込価格+送料の合計)に応じて、以下の手数料が発生いたします。  
1万円以下の場合330円(税込)/3万円以下の場合440円(税込)/10万円以下の場合660円(税込)  
※送料・代引手数料を含む合計金額は商品のお届け時に配送業者に現金でお支払いください。  
その際クレジットカードはご利用いただけません。

### 取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

■宛先  
〒107-8560  
東京都港区南青山2-11-17  
第一法規株式会社  
☎FAX.0120-302-640

書店印

ケアマネ家族 (094409) 2024.11 SE

お客様の個人情報の取扱いについて

お客様より預かりました個人情報は、納品や請求書等の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(https://www.daiichihoki.co.jp/support/contact/contact.php) かフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル ☎TEL.0120-203-696 ☎FAX.0120-202-974